



安全・衛生・環境方針

安全、衛生、環境に対する取組みは、グローバルアドバンスドメタルの最も重要な事項であり、共にビジネスを行う人々が我々に期待していることである。我々は、全ての安全、衛生、環境関連事故はふせぐことが可能であり、それは一人一人の取組みから始まると信じている。操業している地域に対して我々は組織として責任を有しており、操業に関わる法規や要件に準拠していく。

次の5つの原則を守り、我々はSH&E向上に継続して取り組む。

- 計画と活動 – 我々はSH&Eへの長期的な戦略的アプローチを確立する。構造的な計画に基づく私たちの活動は、私たちの戦略、パフォーマンス、および新たな課題によって策定される。
- 安全の確保と維持 – 我々は、人や設備、環境への影響を最少とするためにSH&Eに適切に配慮した設備を設計し操業する。また、設備の全ての作業者が、作業における危険点を認識した上で安全に作業を行えるよう、必要な支援と訓練を提供する。
- 倫理的に適切な供給の確保 – 我々は、SH&Eに対する我々の取組み姿勢を共有し、物品やサービスを、責任を持って提供してくれる人々と良いパートナーシップを築くよう努力する。
- 率直な意見交換 – 我々は、我々の製品、施設、法的要件、活動等における安全、衛生、環境に関連する情報を、関係者と率直かつ誠実に共有する。
- 継続的改善 – 我々は、従業員、納入業者、顧客、地域の人々の意見に耳を傾けることで、SH&Eの要件と操業の安全な取組みに対して定期的にレビューを行い、向上を図る。

Andrew O'Donovan

最高経営責任者

Mark Lackey

グローバル事業担当副社長

Steve Millsap

上級副社長、法務担当役員、最高法務責任者

Takayuki Hara

グローバルアドバンスドメタルジャパン
代表取締役社長

Kazuya Maeda

グローバルアドバンスドメタルジャパン
会津工場長